

木もれびの森で 『県民参加の森林づくり』

(公財)かながわトラストみどり財団
相模原市、(公財)相模原市まち・みどり公社 共催



2月17日(土)、かながわトラストみどり財団と相模原市、まち・みどり公社の3者共催により、「木もれびの森」(南区大野台)で「**県民参加の森林づくり**」が実施されました。この事業は、“神奈川県民の協力を通じ、神奈川の森林や里山をより豊かに守り育てること”を目的に、萌芽更新や除伐・下草刈りなどの作業を行うもので、毎年、神奈川県内各地の森林・緑地で実施されています。

この日、県内各地から集まったボランティアは総勢約100名。相模原市内からは、「森づくりパートナーシップ協定」を結ぶNPO法人相模原こもれび等をはじめとするボランティア団体のほか、一般参加の方や市内企業数社の社員等の皆さんが加わりました。会場となった「イヌシデ広場」では、神奈川県森林インストラクターの指導の下、ベテランから初心者まで、それぞれの作業が手際よく進められ、新たな萌芽や芽吹きが待ち遠しくなる緑地の姿が見えてきました。これからの季節、ぜひ、木もれびの森の散策もお楽しみください。

大沼・大野台地区に広がる自然環境の良好な緑地として1973年に指定された「相模原近郊緑地特別保全地区」が、現在の「木もれびの森」です。相模原市は、市民共有のみどりの財産として将来に引き継いでいくために樹林の管理を行い市民に広く開放しています。

また、相模原市まち・みどり公社は、市民の手による貴重な森林・緑地の維持管理活動を進める「森づくりパートナーシップ協定」にもとづき、こうした活動の支援を行っています。



お知らせ [予告]

「木もれびの森」では今年の5月26日(日)に「**緑の祭典～“かながわ未来の森づくり” 2024 in さがみはら**」(主催:神奈川県、相模原市、かながわトラストみどり財団)が開催されます。「緑の祭典」は、神奈川県内の森林づくりを推進するため2年に一度、開催されている植樹イベントで、市制施行70周年を迎える相模原市では、記念の植樹祭への市民の皆さんの参加を呼びかける予定です。楽しみにお待ちください。

発行：公益財団法人相模原市まち・みどり公社

みどり推進課 TEL 042-751-6624 (直通) FAX 042-751-2345

<http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp/>
相模原市中央区富士見6丁目6番23号(けやき会館内)

Facebook
みどりの情報発信

